

# 商店街ネットキャビン令和4年度4月アンケート

実施期間： 令和4年4月11日～4月21日

対象者： 県内の48地区のモニター61人

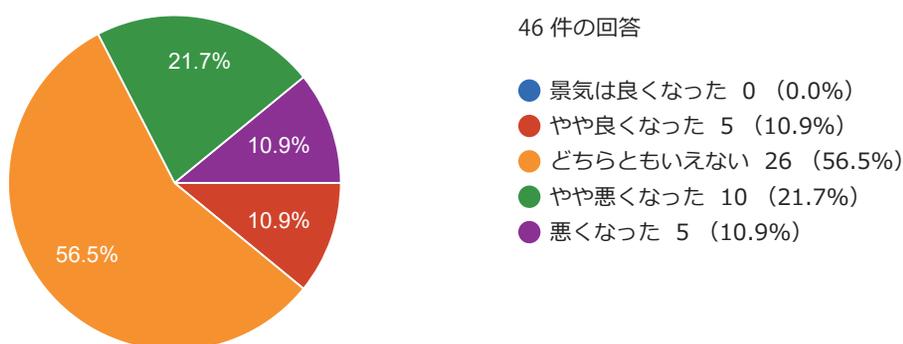
総回答者数： 46人（県内29地区）

## ～景況感について～

1. あなたの所属する商店街（もしくは、お店が立地する地域）での、最近の景況感を教えてください。以下から、一つだけお選びください。（最近の3ヶ月間を振り返って）

◆最も多く回答があったのは「どちらともいえない」で、56.5%だった。

◆「やや悪くなった」も多く、次点の21.7%だった。

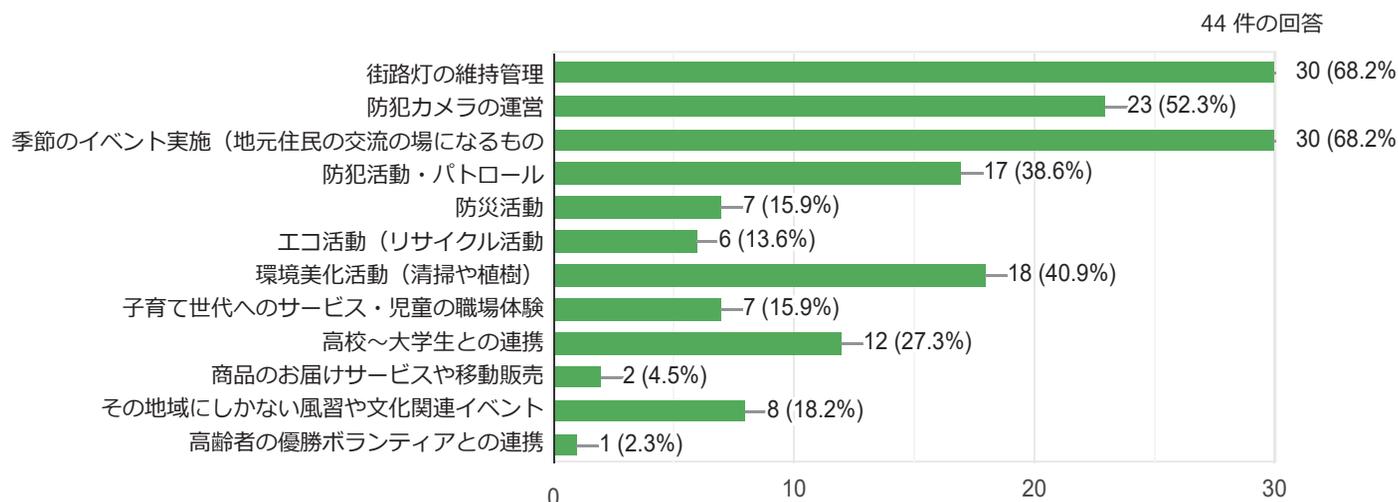


## ～商店街の地域貢献活動について～

2. あなたの所属する商店街では、以下のような地域貢献等の取組みを行っていますか？該当するものにチェックをつけてください。（分からない場合は飛ばしてください）

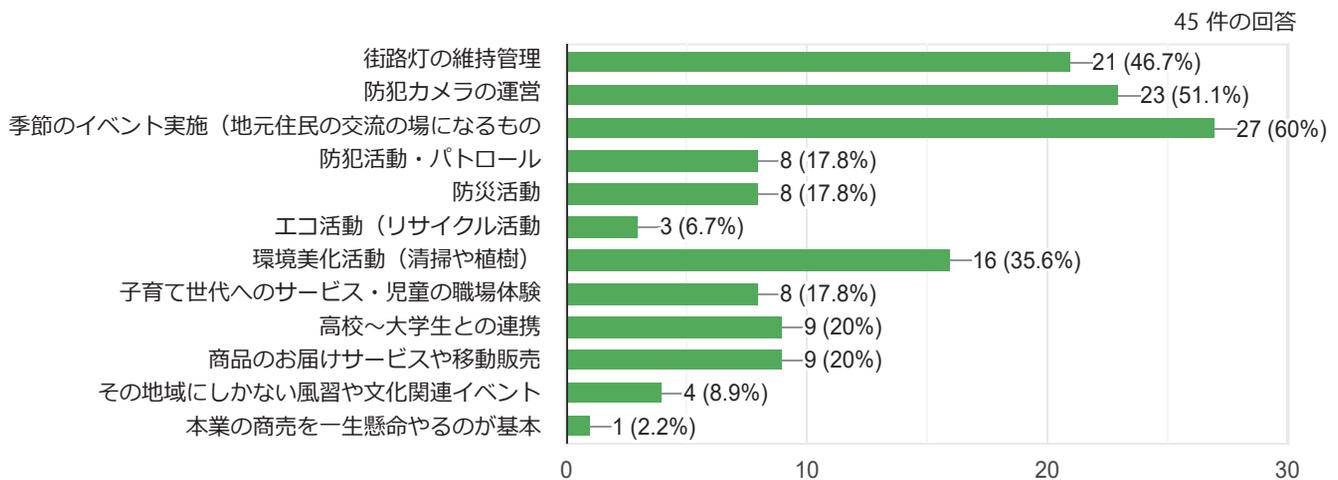
◆最も多かったのは「街路灯の維持管理」と「季節のイベント実施（地元住民の交流の場になるもの）」で、ともに68.2%だった。

◆次点は「防犯カメラの運営」で52.3%だった。



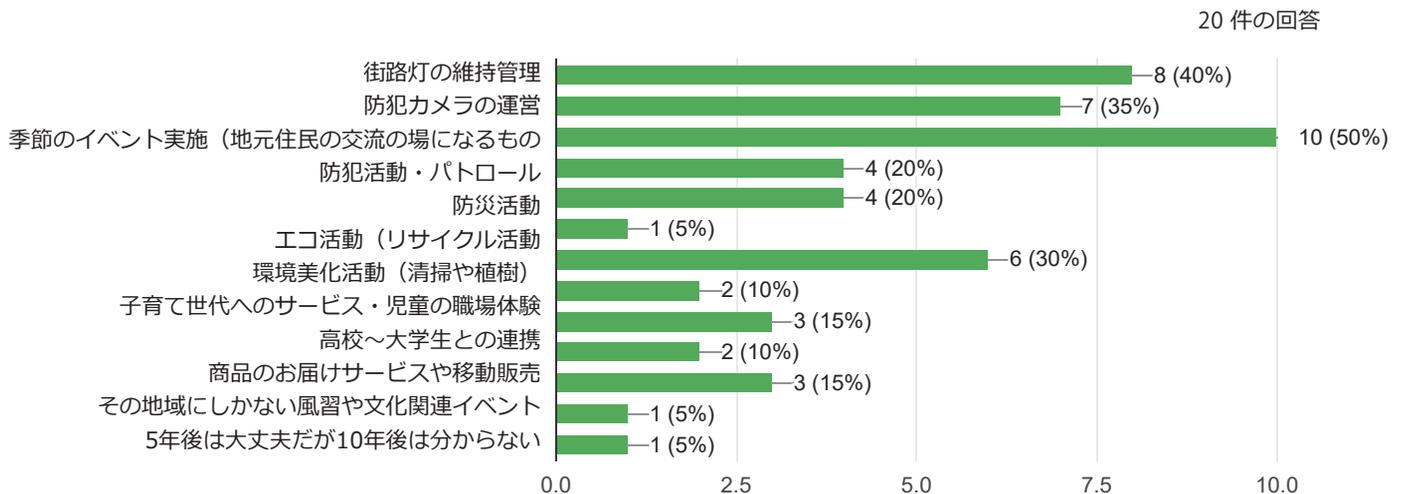
3. あなたの所属する商店街が行っている取組みの中で、地域社会のために必要性が高い活動は何だと思いますか？ 3つまで選んでください。

◆最も多かったのは「季節のイベント実施(地元住民の交流の場になるもの)」で、46.7%であり、次が「防犯カメラの運営」51.1%、「街路灯の維持管理」46.7%と続く結果となった。



4. あなたの商店街が行っている地域貢献等の取組みの中で、5年後には継続できないと思われるものは何ですか？ 3つまで選んでください。

◆最も多かったのは「季節のイベント実施(地元住民の交流の場になるもの)」で、50.0%であり、次が「街路灯の維持管理」40.0%、「防犯カメラの運営」35.0%と続く結果となった。



5. 項目4で答えていただいた「継続できない活動」は、以下のうち何が補充されれば継続できそうだと思いますか？

◆多い順に「商店街側の人材、活動を実施、運営する人」60.9%、「活動をするための資金」56.5%、「活動に使うハード設備そのもの」30.4%となった。



6. 項目4のご回答で、現在行っている地域貢献等の活動が継続できなくなることで、あなたの地域に、どんな深刻な影響が及ぶことになりそうですか？ 想像できることを自由にお書きください。

16 件の回答

◆地域コミュニティが喪失するなど、様々な意見が寄せられた。

[地域の防犯機能が失われる]

- ・通りが暗くなり、防犯・景観への影響
- ・街路灯の維持が困難になると、撤去となり代わりに市の防犯灯が設置されると思われます。商店街の街路灯より明るく無い為、近隣住民の方々は暗い夜道で不安を抱く可能性があると思われます。
- ・暗い・賑わいがない

[地域住民のコミュニティの場が不足し、お互いの繋がりがなくなる]

- ・コミュニティーの場の不足
- ・住民との交流が失われる
- ・地域の春の訪れを感じられなくなるとともに地域のサークル活動の発表の場所がなくなりサークル活動の衰退と老人の孤立化
- ・団塊の世代の高齢化が進むので、自助共助が失せ、公助が限界を迎える
- ・地域貢献という意識が薄くなっているのがさらに悪くなっていくので災害時などの相互扶助などが機能しなくなる

[地域が活性化しなくなる]

- ・商店街の存在意義の喪失。個人店の消滅。地域の安全への不安
- ・商店街は町内会などと連携して地域の末端プラットフォームの役割を担う場所だと考えている。街路灯一つをとっても街の明るさや防犯機能等を担い会話をしないで買い物をする世の中でキャッシュレス化もすすむ中、大型店やショッピングモールにない人と人が交流できる場の提供を維持していく事が必要と思います。
- ・地域の不活性化

[商店街が衰退し、組織的な活動をできなくなる]

- ・商店街未加入の店舗がだいぶ出てきているので、お店があるけど組織的な活動ができなくなると思われます。町内会もそうですが加入を強制できないので高齢化＝人手不足になってますね。
- ・商店街が衰退し、最後には商店街組織が消滅してしまう。
- ・地域商業の衰退 地域コミュニティの衰退

[その他]

- ・地元警察の要請で、防犯カメラを設置したが、短期的な運用の結果でさえ、維持管理に多大な費用が掛かった。電源や保守、記録の閲覧要求等。補助金が出たのかは把握していないが、地域住民のプライバシー保護と、地域の防犯管理を天秤にかけて、現在ではカメラ施設は残っているが、稼働はしていない。こけおどしのカメラ。
- ・現在イベント広場として借りている地代の資金繰りが難しい。

## ～インボイス制度について～

7. インボイス制度では、課税事業者になるか、免税事業者になるか選択をすることになります。現在、あなたのお店・会社は、どちらになり、今後どうされる予定ですか？

- ◆最も多かったのは「現在は課税事業者、今後も課税事業者のまま」で62.2%だった。
- ◆次点は「現在は免税事業者、後は決めかねている」で13.3%だった。

45 件の回答



8. インボイス制度については分かりにくい部分が多いため、今後商連かながわでも、国税庁の協力を得て説明会等の機会を設ける予定です。あなたのお店や会社では、インボイス制度について、どんな内容・テーマについて詳しい説明を聞きたいですか？ ざっくばらんに書きください。

- ◆制度そのものについて、また導入までの流れについても、よく分からないという意見が多かった。

24 件の回答

### [制度そのものについて]

- ・課税の仕組み
- ・インボイス制度事態がわからない、そもそもインボイス制度とは何なのか？
- ・何がわからないかわからない状態です
- ・課税強化、監視強化なら無視するつもり。
- ・お客様に対して何かすることはあるのか？
- ・インボイスそのものについてまずは1から知りたい
- ・法人会計を要求されるのか？
- ・テーマ・インボイスって何？(当商店街組合員の多くがその位のレベルです。)
- ・なぜその制度を設けるのか？ 商店に何のメリットがあるのか？等々！
- ・制度自体がよくわからない
- ・インボイスという言葉とそれを日本語で言った適格請求書という言葉自体が分かりにくい

### [どう選択すべきか]

- ・免税事業者の場合のメリットとデメリット
- ・業種の違いによる選択の仕方の説明

### [どう活用すべきか・導入までの流れ]

- ・自店が課税業者かどうかの判断は出来ませんが、具体的にいつ何をしたら良いかが分かりづらいのでフローチャート的な物が欲しいです。
- ・現行のレジで対応可能か、新規にレジを購入する際の助成金等について
- ・実際にやるべき内容の詳細・流れ
- ・事務手続きについて、詳しく説明していただきたい

### [商店街団体として]

- ・非法人商店街が課税事業者に対する収益、サービス事業をしている場合インボイス伝票を要求されることになるが、免税事業者のままで良いのか
- ・現在まで2回ほど会員向けに実施しているが理解度が今一つ

### [その他]

- ・既に取得しましたが、何となくしか分かっていないので、いろいろと聞いてみたい。
- ・免税業者とは何ですか 消費税を取らないということですか
- ・インボイスナンバーを入力する機能がついたレジへの助成を経済局に要望中です。
- ・還付金が有ると聞いたが今まで免税事業者だった業者に対して補助制度が有るかどうか。

- ◆景況感については、最も多く回答があったのは「どちらともいえない」で、56.5%。「やや悪くなった」も多く、次点の21.7%だった。
- ◆前回の2月調査と比較すると、「どちらともいえない」は前回の41.9%から増えており、「やや悪くなった」は前回の39.5%から減っているため、少しずつ改善方向に向かっていることが伺える。
  
- ◆地域貢献等の取組みについては、今取り組んでいるものについては、「街路灯の維持管理」と「季節のイベント実施」で、ともに68.2%、「防犯カメラの運営」で52.3%だった。
- ◆中でも、地域社会のために必要性が高い活動では、「季節のイベント実施」46.7%、「防犯カメラの運営」51.1%、「街路灯の維持管理」46.7%と続く結果となり、前項と合わせて、地域社会の為に必要性の高い活動に力を結集していることが分かった。
- ◆しかし、5年後には継続できないと思われるものは「季節のイベント実施」50.0%、「街路灯の維持管理」40.0%、「防犯カメラの運営」35.0%となり、地域社会のために力をふり絞って実行していることが近年中には継続できなくなることが浮かび上がってきている。
- ◆何が足りていないのか、という点では、「商店街側の人材、活動を実施、運営する人」60.9%、「活動をするための資金」56.5%、「活動に使うハード設備そのもの」30.4%であり、人材と資金ということがはっきり分かる結果となった。
  
- ◆インボイス制度については、現在の状況について一番多かったのは「現在は課税事業者、今後も課税事業者のまま」で62.2%、次点は「現在は免税事業者、今後は決めかねている」で13.3%だった。
- ◆制度の何が分かりにくいか尋ねたところ、制度そのものについてや、今後の手続きを知りたい等、様々な意見が寄せられた。